



劣化した瓦を甦らせる一つの方法

# オリトシールド

弱溶剤 2液型 素地調整剤 (厚膜タイプ)

乾式コンクリート瓦・薄型化粧スレート・セメント瓦等の著しく劣化した屋根材が **劇的に甦ります。**

® オリエンタル塗料工業株式会社

## 対象基材

- 乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦、スカンジア瓦など)
- 薄型化粧スレート (フルベスト、カラーベスト、コロニアルなど)
- プレスセメント瓦

- \* 基材の判別は、カタログ冊子や色見本に記載の、「基材の種類表」などをご確認ください。
- \* 塗料で基材の割れやヒビは補修できません。別途、差し替え工事を行ってください。
- \* 踏み割れを起こすような、強度の弱くなった基材には、ご使用になれません。
- \* 薄型化粧スレートで、表面強度の弱い一部の基材にはご使用になれません。

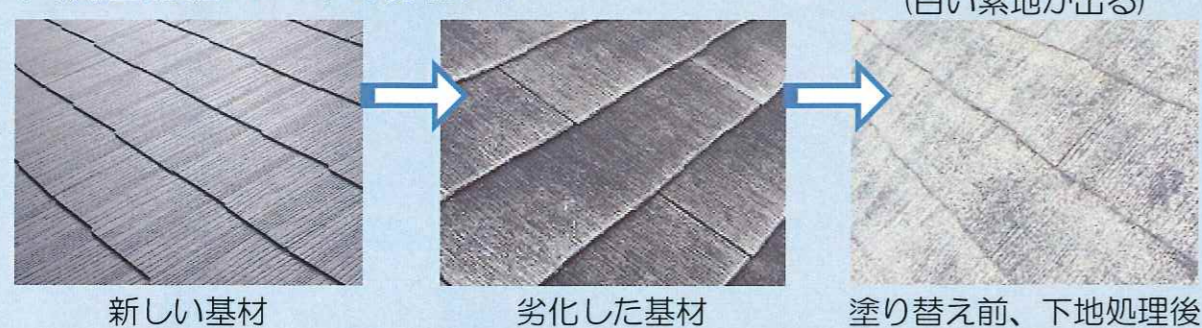
## 用途

\* 既存塗膜がほとんどなくなる程に劣化した基材(下の写真)を塗り替える際に、素地調整として使用してください。厚膜タイプで、基材表面の凹凸を補正することが出来ます。  
**オリトシールドは、洗浄不足を補うものではありません。**  
 (仕上げに上塗り塗装が必要です。組み合わせる上塗り塗料は、下記から選択ください。)

### <<乾式コンクリート瓦の劣化>>



### <<薄型化粧スレートの劣化>>



## 組み合わせ・上塗り塗料

塗料	種類	用途	入り目	硬化剤比
マイティーシリコン	弱溶剤2液シリコン塗料	乾式コンクリート瓦用	18kg/t	5+1
クールくんマイティーシリコン	弱溶剤2液シリコン塗料 遮熱タイプ		14kg/t	6+1
ニューマイルド優雅	弱溶剤2液シリコン塗料	セメント瓦	18kg/t	5+1
クールくんマイルド優雅	弱溶剤2液シリコン塗料 遮熱タイプ	スレート用	14kg/t	6+1

## 仕様

混合比 (主剤+硬化剤)	可使時間
10+1 (重量比)	5時間 (20℃曇天気下) 高温多湿で短くなります。

\* 可使時間を経過した塗料は、流動性があっても廃棄してください。

**ご使用前には主剤缶の天を切り開け、電動の攪拌機でダマのない状態まで攪拌してください。**

主剤は、(以下の写真の様に) 固形分が分離している場合があります。容器の移し替えや、量り込みをする際、小分けして使用する場合も、開缶しての攪拌が必要です。



開封時：表面が乾燥 ①ヘラで容器と塗料を切り分ける。 ②固形分に切り込みを入れる。 ③機械で攪拌する。

ヘラや混ぜ棒だけでは、十分な攪拌はできません。全体に滑らかなになるまで攪拌してください。塗料が残った場合は、添付のフタでしっかり密閉して保管してください。オリトシールドは湿気反応型です。開缶後はなるべく早く使い切ってください。



攪拌の様子は下記のQRコードからYouTubeでご覧になれます。



工程	材料	希釈	塗装面積
1	下地処理	浮いている旧塗膜、苔やカビをケレン除去する。基材に適した水圧で高圧洗浄し、十分に乾燥させる。	
	乾燥間隔	晴天 2~3日	
2	下地剤	<b>オリトシールド</b>	45~65㎡ / 13.2kgセット
	乾燥間隔	24時間以上 (20℃曇天気下) *A	
3	上塗り	各種 *B	各上塗りのカタログで仕様を確認ください。刷毛・ローラーの場合は <b>無希釈</b> で塗装してください。
	乾燥間隔	3時間以上 (20℃曇天気下) *A	
4	上塗り	各種 *B	3に同じ

\*A) 曇りの場合や、気温が低い場合は乾燥が遅くなります。

\*B) 上塗り塗料は、左ページの「組み合わせ 上塗り塗料」の中よりお選びください。

\* 塗装面積を守って塗装してください。(オリトシールドの塗布量は、200~290g/㎡・1回) 下塗り・上塗り共に膜厚が不足すると、性能が発揮されません。オリトシールドの上には、上塗りを必ず2回以上塗装してください。

適合ローラー：厚塗りATUKO 6インチ 18mm (好川産業株式会社)  
 エアレス仕様：型式 PS 3-23 もしくは、SF 23 (日本ワグナー) \*注意事項は別紙参照  
 チップ口径 0.017~0.019インチ、吹付圧力 1.0~1.2MPa

# オリトシールド

色 グレー (日本塗料工業会 色見本 N-70 相当)

## 荷姿

	荷姿	主剤	硬化剤
オリトシールド	13.2 kg セット	12 kg (約 15 L)	1.2 kg

2017年4月 発売開始  
**売り出しキャンペーン!!**

オリトシールド1セットに、  
適合ローラー1本が付いています!!

ぜひ、お試しください。

(キャンペーン期間、2017年10月まで)



## 注意事項

- ①火気厳禁—引火性です。
- ②有害性があります。取り扱いの前に、製品ラベルの注意事項および、安全データシート(SDS)をお読みください。
- ③朝夕の結露の時期、被塗物が異常に高温の時、降雪雨が予想される時は、塗装を避けてください。
- ④2液反応型塗料のため、主剤、硬化剤共に開栓後はなるべく早く使い切ってください。
- ⑤可使時間は20℃霧田気化で約5時間です。適量を調合し、可使時間内に使い切ってください。
- ⑥高温多湿の環境下では、保存期間や、可使時間が短くなります。
- ⑦使用前に塗料が均一になるまで攪拌してください。
- ⑧主剤と硬化剤は、計量混合後に、直ちに均一になるまで攪拌してください。
- ⑨有機溶剤を含みます。蒸気を吸わないようにしてください。
- ⑩屋外、または換気の良い場所でご使用ください。
- ⑪使用の際は、保護具(マスク、手袋、保護メガネ、保護衣など)を着用してください。
- ⑫使用後は手洗い、うがいを行ってください。
- ⑬密閉して冷暗所で保管してください。
- ⑭廃棄は、環境に配慮し産廃処理業者に委託してください。
- ⑮基材に割れやヒビがある場合は、塗り替えでは補修できません。
- ⑯塗装には適切な下地処理が必要です。洗浄が不足すると剥離する場合があります。

## ® オリエンタル塗料工業株式会社

本社・工場

住所 大阪市平野区加美北4丁目5番38号

電話 06-6791-4031 FAX 06-6791-4034

福岡営業所

住所 福岡市早良区飯倉3丁目29-8

電話 092-831-2281

東日本営業所

住所 埼玉県越谷市三野宮476 ミルトクラー1番館102

電話 048-940-3927

ホームページ : <http://www.oriental-toryo.jp>

メールアドレス : [oriental@jeans.ocn.ne.jp](mailto:oriental@jeans.ocn.ne.jp)

取扱店 :

